

(PLAN) 計画

1. 基本事項

Table with 4 columns: 事務事業名, 事務事業コード, 総合計画, 事業区分, 法令根拠, 予算・事務事業名, 事業期間. Includes details for '道の駅整備事業'.

2. 事務事業の概要

Table with 3 columns: 目的, 対象, 目指す. Includes '安全で快適に道路を利用するための道路交通環境の提供...' and implementation status checkboxes.

3. 実施状況

Table with 10 columns: 対象指標, 指標名称, 年度, H27, H28, H29, H30, R1, R2, R2見込. Includes '道の駅の設置数(箇所)', '外部検討委員会の開催数(回)', and '基本構想の策定率(%)'.

(DO) 実行

4. 投入資源

(単位:千円)

Table with 8 columns: 年度, H27, H28, H29, H30, R1, R2, 事業費の算出根拠(R2). Includes '事業費' and '内訳'.

5. 第5次総合計画における取り扱い

評価

Table with 2 columns: 今後の方向性, 理由等. Includes options for '現行', '統合', '分割', '終了', 'その他'.

1. 基本事項

事務事業名	雪に強いまちづくり支援事業			事務事業コード	411-101-51
総合計画	基本目標	4	社会生活基盤が整い、安全で快適なまち	担当課	都市整備課
	政策名	1	冬の快適な暮らしを実現する	担当者	伊藤 悠
	施策名	1	克雪対策の推進	内線	534
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input type="radio"/> 内部事業			評価区分	<input checked="" type="radio"/> 評価事業 <input type="radio"/> 説明事業
法令根拠					
条例・要綱等	新庄市雪に強いまちづくり事業補助金交付規程				
予算・事務事業名	一般会計	8款6項2目	雪総合対策事業費	予算コード	01-080602-0100
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)				
	<input checked="" type="radio"/> 期間限定 始期 年度 ~ 終期 R2 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)				
	<input type="radio"/> 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度 ~ (期限の定めのない事業)				

2. 事務事業の概要

目的	雪に強いまちづくりを推進する	事業内容	生活道路等の除雪を行うために要する経費又は消雪施設の設置若しくは除雪機の購入に要する経費に対し、申請団体に補助金を交付する。		
対象	町内会、集落及びその他これに準ずる団体。				
目指す	公道以外の生活道路に対しても、冬期間の生活空間を確保し雪に強いまちづくりを推進する。	実施形態	<input type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		

3. 実施状況

対象指標	指標名称	関係団体の世帯数	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
	説明(算式等)		実績	26	13	24	13	13	12	
			達成率							
活動指標	指標名称	生活道路除雪経費補助件数(件)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
	説明(算式等)		実績	3	1	2	1	1	1	5
			達成率	60.0%	20.0%	40.0%	20.0%	20.0%	20.0%	
成果指標	指標名称	利用団体	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
	説明(算式等)		実績	3	1	2	1	1	1	5
			達成率	60.0%	20.0%	40.0%	20.0%	20.0%	20.0%	
補足説明	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)									
	1 補助対象経費 生活道路等の除雪に要した経費(ただし、12月から2月までに実施したものに限る。) 補助金 当該経費に対して、除雪道路延長1メートル当たり400円とし、限度額100,000円までとする。									
	2 補助対象経費 消雪施設 (1) 消雪パイプ施設 (イ) 消雪パイプ施設の布設に要する経費 (ロ) 揚水機施設の設置に要する経費 (2) 消雪溝施設揚水機施設の設置に要する経費 補助金 当該経費の3分の1以内で50万円を限度とする。									
3 補助対象経費 除雪機の購入 除雪機の購入に要する経費(利用戸数2戸以上・生活道路の除雪に使用すること。) 補助金 当該経費の2分の1以内で5万円を限度とする。										
成果(どのような状態になったか)	雪に強いまちづくりを推進するために事業を行ってきたが、例年利用件数が少なく、制度の見直しを行う必要がある。									

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事業費・・・①	293	73	139	73	39	73	主な歳出の内訳	
内訳	国庫支出金						補助金	73
	県支出金							
	受益者負担							
	その他特財							
一般財源	293	73	139	73	39	73		

5. 第5次総合計画における取り扱い

今後の方向性	理由等
<input checked="" type="checkbox"/> 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
<input type="checkbox"/> 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業 統合後の事務事業:
<input type="checkbox"/> 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業 分割後の事務事業名:
<input type="checkbox"/> 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
<input type="checkbox"/> その他	

(PLAN) 計画

1. 基本事項

事務事業名	生活道路排雪事業			事務事業コード	411-102-51
総合計画	基本目標	4	社会生活基盤が整い、安全で快適なまち	担当課	都市整備課
	政策名	1	冬の快適な暮らしを実現する	担当者	伊藤 悠
	施策名	1	克雪対策の推進	内線	534
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input type="radio"/> 内部事業			評価区分	<input checked="" type="radio"/> 評価事業 <input type="radio"/> 説明事業
法令根拠					
条例・要綱等	新庄市生活道路排雪事業費補助金交付事業				
予算・事務事業名	一般会計	8款6項2目19節 雪総合対策事業費		予算コード	01-08060219-0100
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)				
	<input checked="" type="radio"/> 期間限定 始期 H24 年度 ~ 終期 R2 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)				
	<input type="radio"/> 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 24 年度~ (期限の定めのない事業)				

2. 事務事業の概要

目的	豪雪年度において、生活道路の除雪に係る雪捨て場の機能を維持する。	事業内容	豪雪年度において、補助対象団体に排雪に要した経費から6万円を減じて得た額の2分の1を乗じて得た額(3万円を上限)を補助する。		
対象	生活道路の除雪の届出を申請している団体。				
目指す状態	豪雪年度において、費用の軽減を図る。	実施形態	<input type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		

3. 実施状況

対象指標	指標名称	説明(算式等)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
			生活道路の除雪の届出を申請している団体。	実績	350	350	350	349	349	353
活動指標	指標名称	説明(算式等)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
雪害対策連絡会議の開催数	実績	1	0	1	1	0	2			
達成率	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	200.0%		1		
成果指標	指標名称	説明(算式等)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
利用団体数	実績	5	0	8	6	0	11			
達成率	83.3%	0.0%	133.3%	100.0%	0.0%	183.3%		6		
補足説明	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)									
	生活道路除雪申請は353件									
成果(どのような状態になったか)	積雪量が多かったため、過去5年間で最大の申請件数であった。利用者の負担軽減を図ることができた。									

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事業費 ... ①	143	0	240	167	0	324	主な歳出の内訳	
内訳	国庫支出金						補助金	324
	県支出金							
	受益者負担							
	その他特財							
一般財源	143	0	240	167	0	324		

5. 第5次総合計画における取り扱い

今後の方向性	理由等
<input checked="" type="checkbox"/> 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
<input type="checkbox"/> 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業 統合後の事務事業:
<input type="checkbox"/> 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業 分割後の事務事業名:
<input type="checkbox"/> 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
<input type="checkbox"/> その他	

評価

1. 基本事項

事務事業名	雪と暮らしの協議会事業			事務事業コード	411-103-51
総合計画	基本目標	4	社会生活基盤が整い、安全で快適なまち	担当課	都市整備課
	政策名	1	冬の快適な暮らしを実現する	担当者	伊藤 悠
	施策名	1	克雪対策の推進	内線	534
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input type="radio"/> 内部事業			評価区分	<input checked="" type="radio"/> 評価事業 <input type="radio"/> 説明事業
法令根拠					
条例・要綱等					
予算・事務事業名	一般会計	8款6項2目19節	雪総合対策事業費	予算コード	01-08060219-0100
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)				
	<input checked="" type="radio"/> 期間限定 始期 H27 年度 ~ 終期 R2 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)				
	<input type="radio"/> 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度 ~ (期限の定めのない事業)				

2. 事務事業の概要

目的	雪と暮らしに関する課題を協議し、その解決に向けた対策について行政(国、県、市)と市民、関係機関が相互に連携し「新たな雪に強いまちづくりの構築」を目指すことを目的とする。	事業内容	行政と市民、関係機関が連携し新たな雪に強いまちづくりの構築を目指す。		
対象	市民				
目指す状態	新たな雪に強いまちづくりの構築	実施形態	<input type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		

3. 実施状況

対象指標	指標名称	人口(人)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
			実績	37,407	36,833	36,463	36,028	35,465	35,039	
説明(算式等)	基準:3月31日		達成率							
活動指標	指標名称	答申内容の解決に向けた取組み事案(件)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
			実績	2	2	4	4	4	2	25
説明(算式等)			達成率	8.0%	8.0%	16.0%	16.0%	16.0%	8.0%	
成果指標	指標名称	協議会決定施策完成事業数(件)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
			実績	2	2	4	4	4	2	25
説明(算式等)			達成率	8.0%	8.0%	16.0%	16.0%	16.0%	8.0%	

(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)

補足説明	答申内容																			
	1)	現行の雪対策支援制度の周知徹底と手続きの簡素化 → 雪に特化したホームページの作成																		
	2)	共助による雪対策の推進 → 雪相談窓口の開設																		
	3)	道路除雪の出動基準の見直しと情報提供の充実 → GPSを利用した除雪管理システムの導入																		
	4)	流雪溝の利用におけるルール確立と周知徹底 → 雪捨て場の確保(固定資産税の減免措置)																		
	5)	高齢者世帯等の間口除雪における機械除雪の質の向上 → 一斉除排雪の実施																		
	6)	雪捨て場の確保																		
	7)	空き屋の雪処理問題																		

成果(どのような状態になったか)

答申を受けた7項目について、協議を重ね、事業を行ってきた。GPSを利用した除雪管理システムの導入など、成果が出ているものもあるが、見直しを行わないといけない項目もあるため、それらの項目についてしっかりと協議を重ねていきたい。

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事業費・・・①	1,001	905	461	496	496	424	主な歳出の内訳	
内訳	国庫支出金						謝金	33
	県支出金						人件費(雪相談窓口職員)	391
	受益者負担							
	その他特財							
一般財源	1,001	905	461	496	496	424		

5. 第5次総合計画における取り扱い

今後の方向性	理由等
<input checked="" type="checkbox"/> 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
<input type="checkbox"/> 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業 統合後の事務事業:
<input type="checkbox"/> 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業 分割後の事務事業名:
<input type="checkbox"/> 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
<input type="checkbox"/> その他	

1. 基本事項

事務事業名	除排雪事業				事務事業コード	411-201-51	
総合計画	基本目標	4	社会生活基盤が整い、安全で快適なまち			担当課	都市整備課
	政策名	1	冬の快適な暮らしを実現する			担当者	伊藤 悠
	施策名	1	克雪対策の推進			内線	534
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input type="radio"/> 内部事業			評価区分	<input checked="" type="radio"/> 評価事業 <input type="radio"/> 説明事業		
法令根拠							
条例・要綱等							
予算・事務事業名	一般会計	8款6項1目	道路の除排雪業務費			予算コード	01-080601-0200
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)						
	<input type="radio"/> 期間限定 始期 年度 ~ 終期 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)						
	<input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度 ~ (期限の定めのない事業)						

2. 事務事業の概要

目的	冬季の安全で快適な市民生活や産業活動が円滑に行われるよう、除排雪を通して道路交通及び生活空間の確保を目的とする。	事業内容	主要幹線、バス路線、地域的主要道路及び公共施設連絡道路を主体として除排雪対象路線を選定し、除排雪業者へ除雪業務を委託する。		
対象	市道及び生活道路				
目指す状態	市民生活における交通確保。	実施形態	<input type="checkbox"/> 市直営 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		

3. 実施状況

対象指標	指標名称	市道・生活道路総延長(km)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込	
	実績			346	346	346	346	346	346	-	
活動指標	指標名称	除雪作業時間数(h)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画	
	実績			10,919	13,375	22,666	14,283	3,470	23,127	-	
成果指標	指標名称	市道・生活道路除雪延長(km)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標	
	実績			266	266	265	265	265	265	-	
補足説明	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)										
	除雪体制										
	・除雪延長:L=223.2km(歩道L=20.3km)、生活道路L=42.0km										
	・過去5年間の最大積雪深(単位:cm)										
		平成28年度	102	11月	574						
		平成29年度	197	12月	1,394	4,610	2,674	747	5,227		
		平成30年度	130	1月	7,674	8,255	7,900	814	10,485		
	令和元年度	56	2月	3,859	8,533	3,192	1,864	6,776			
	令和2年度	155	3月	448	694	517	45	639			
	5年平均	128	計	13,375	22,666	14,283	3,470	23,127			
成果(どのような状態になったか)	令和2年度は豪雪であったが、道路の除排雪を行うことにより、冬期間における円滑な交通の確保と地域産業の経済活動及び市民環境を維持することができた。また、更新対象除雪機械について1台更新し、除雪作業効率が上がった										

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)		
事業費・・・①	469,462	542,287	928,171	716,100	242,812	1,217,908	主な歳出の内訳		
内訳	国庫支出金	98,081	77,800	71,498	65,302	45,393	285,210	報酬	8,552
	県支出金							需用費	49,741
	受益者負担							委託料	582,177
	その他特財							使用料及び賃借料	528,919
	一般財源	371,381	464,487	856,673	650,798	197,419	932,698	備品購入費	21,295

5. 第5次総合計画における取り扱い

今後の方向性	理由等
<input checked="" type="checkbox"/> 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
<input type="checkbox"/> 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業 統合後の事務事業:
<input type="checkbox"/> 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業 分割後の事務事業名:
<input type="checkbox"/> 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
<input type="checkbox"/> その他	

PLAN 計画

1. 基本事項

事務事業名	市道泉田二枚橋線防雪柵整備事業			事務事業コード	411-202-51
総合計画	基本目標	4	社会生活基盤が整い、安全で快適なまち	担当課	都市整備課
	政策名	1	冬の快適な暮らしを実現する	担当者	伊藤 佑河
	施策名	1	克雪対策の推進	内線	534
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input type="radio"/> 内部事業 <input type="radio"/> 評価区分			<input checked="" type="radio"/> 評価事業 <input type="radio"/> 説明事業	
法令根拠					
条例・要綱等					
予算・事務事業名	一般会計	8款2項3目	泉田二枚橋線整備事業費	予算コード	01-080203-1201
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)				
	<input checked="" type="radio"/> 期間限定 始期 H21 年度 ~ 終期 R2 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)				
	<input type="radio"/> 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度 ~ (期限の定めのない事業)				

2. 事務事業の概要

目的	冬期間の円滑な交通確保を図る。	事業内容	1. 防雪柵設置工事 H=3.50m L=1,710.0m		
対象	市道泉田二枚橋線の防雪柵(L=1,710m)				
目指す状態	防雪柵設置により冬期間の吹き溜まりを解消し、円滑な車両通行と歩行者の安全確保を図る。	実施形態	<input type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		

3. 実施状況

対象指標	指標名称	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
			実績	986	1,046	1,086	1,314	1,359	1,463
活動指標	指標名称	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
			実績	150,341	165,279	176,293	231,872	240,974	264,928
成果指標	指標名称	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
			実績	710	780	833	1,094	1,139	1,251

(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)

補足説明	位置図	年度別事業内容(整備実延長)							
		実施設計	H21	H22	H23	H24	H25	H26	
		防雪柵設置	780m			930m			
			95m	140m	315m	230m	0m	107m	
			H27	H28	H29	H30	R1	R2	計
	実施設計							1,710m	
	防雪柵設置	99m	60m	40m	228m	45m	106m	1,465m	

R3以降残延長290m

成果(どのような状態になったか) 令和2年度実施工事で整備率(事業費換算)73.2%となった。整備箇所については、吹き溜まりの解消が図られ、円滑な車両通行が確保された。

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)		
事業費 ... ①	19,371	14,938	11,014	55,579	9,102	33,042	主な歳出の内訳		
内訳	国庫支出金	11,544	8,940	6,606	33,344	5,407	6,487	工事請負費	32,787
	県支出金							委託料	255
	受益者負担								
	その他特財			4,000	20,500	3,200	3,800		
	一般財源	7,827	5,998	408	1,735	495	22,755		

5. 第5次総合計画における取り扱い

今後の方向性	理由等
<input checked="" type="checkbox"/> 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
<input type="checkbox"/> 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業 統合後の事務事業:
<input type="checkbox"/> 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業 分割後の事務事業名:
<input type="checkbox"/> 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
<input type="checkbox"/> その他	

評価

(PLAN) 計画

1. 基本事項

事務事業名	市道北本町南本町線消雪施設等整備事業				事務事業コード	411-204-51	
総合計画	基本目標	4	社会生活基盤が整い、安全で快適なまち			担当課	都市整備課
	政策名	1	冬の快適な暮らしを実現する			担当者	伊藤 佑河
	施策名	1	克雪対策の推進			内線	534
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input type="radio"/> 内部事業			評価区分	<input checked="" type="radio"/> 評価事業 <input type="radio"/> 説明事業		
法令根拠							
条例・要綱等							
予算・事務事業名	一般会計	8款6項2目	雪総合対策事業費			予算コード	01-080602-0004
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)						
	<input checked="" type="radio"/> 期間限定 始期 H27 年度 ~ 終期 R2 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)						
	<input type="radio"/> 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度 ~ (期限の定めのない事業)						

2. 事務事業の概要

目的	冬期間の円滑な交通確保を図る。	事業内容	1. 消雪施設(井戸)工事 2. 無散水消雪(歩道部) L=200.8m(西側)、L=201.9m(東側)		
対象	市道北本町南本町線の消雪施設				
目指す状態	老朽化に伴い低下した消雪施設の機能を回復し、円滑な車両通行と歩行者の安全確保を図る。	実施形態	<input type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		

3. 実施状況

対象指標	指標名称	消雪施設整備延長(m)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
			実績		0	0	83	119	62	139
達成率										
活動指標	指標名称	累計事業費(百万円)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
			実績	5	42	59	96	112	142	126
達成率			4.0% 33.3% 46.8% 76.2% 88.9% 112.7%							
成果指標	指標名称	累計(事業費換算)整備延長(m)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
			実績	15.1	119.6	188.7	305.5	354.8	403	403
達成率			3.7% 29.7% 46.8% 75.8% 88.0% 100.0%							

(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)

位置図

年度別事業内容

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	計
実施設計	1式						1式
消雪用井戸		1式					1式
無散水消雪施設(歩道)			82.5m	119.4m	61.8m	139m	402.7m

成果(どのような状態になったか) 令和2年度は無散水消雪施設(残り全て)工事を実施し、全面供用となった。

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)		
事業費 ... ①	4,752	37,562	16,957	36,679	15,489	29,993	主な歳出の内訳		
内訳	国庫支出金	2,851	22,451	10,140	21,991	9,289	17,995	工事請負費	29,993
	県支出金								
	受益者負担								
	その他特財			6,100	13,500	5,500	10,700		
	一般財源	1,901	15,111	717	1,188	700	1,298		

5. 第5次総合計画における取り扱い

今後の方向性	理由等
<input type="checkbox"/> 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
<input type="checkbox"/> 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業 統合後の事務事業:
<input type="checkbox"/> 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業 分割後の事務事業名:
<input checked="" type="checkbox"/> 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
<input type="checkbox"/> その他	

(DO) 実行

評価

1. 基本事項

事務事業名	消流雪用水導入確保事業			事務事業コード	411-301-51
総合計画	基本目標	4	社会生活基盤が整い、安全で快適なまち	担当課	都市整備課
	政策名	1	冬の快適な暮らしを実現する	担当者	庄司 秀雄
	施策名	1	克雪対策の推進	内線	533
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input type="radio"/> 内部事業			評価区分	<input checked="" type="radio"/> 評価事業 <input type="radio"/> 説明事業
法令根拠					
条例・要綱等					
予算・事務事業名	一般会計	8款6項2目	雪総合対策事業費	予算コード	01-080602-0100
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)				
	<input type="radio"/> 期間限定 始期 年度 ~ 終期 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)				
	<input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 19 年度 ~ (期限の定めのない事業)				

2. 事務事業の概要

目的	雪に強い快適なまちづくりを推進する。	事業内容	最上川からの取水を国営新庄農業水利施設を他目的使用し、市街地に消流雪用水を供給する。		
対象	消流雪用水。				
目指す状態	消流雪用水の確保。	実施形態	<input type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		

3. 実施状況

対象指標	指標名称	受益面積 (ha)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
			実績	139	139	139	139	139	139	139
活動指標	指標名称	期間消流雪用水供給可能日 (日)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
実績			60	59	60	59	60	59	59	90
達成率			66.7%	65.6%	66.7%	65.6%	66.7%	65.6%	65.6%	
成果指標	指標名称	最上川取水量 (m ³ /sec)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
実績			0.6	0.6	0.6	0.6	0.8	0.9	0.9	1.4
達成率			42.9%	42.9%	42.9%	42.9%	57.1%	64.3%	64.3%	
補足説明	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)									
	目標値	毎年、降雪量により変動するものの冬期間(3ヶ月)90日の消流雪用水供給可能日と設定。								
実績値	流雪溝の水量不足の確保を国営土地改良施設を利用し、水量の豊富な最上川より取水する。 (現在、最上川より1.25m ³ /secの水利権許可を取得をしている。)									
成果(どのような状態になったか)	R3から暫定供用予定している金沢地区外流雪溝用水導入事業に伴い水利権許可水量について、0.9m ³ /secから1.25m ³ /secに更新し、消流雪用水を確保した。									

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事業費・・・①	17,342	21,060	23,070	18,035	26,665	27,972	主な歳出の内訳	
内訳	国庫支出金						清水揚水機場電気料	14,688
	県支出金						施設管理委託料	13,284
	受益者負担							
	その他特財							
	一般財源	17,342	21,060	23,070	18,035	26,665	27,972	

5. 第5次総合計画における取り扱い

今後の方向性	理由等
<input checked="" type="checkbox"/> 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
<input type="checkbox"/> 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業 統合後の事務事業:
<input type="checkbox"/> 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業 分割後の事務事業名:
<input type="checkbox"/> 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
<input type="checkbox"/> その他	

1. 基本事項

事務事業名	消流雪用水施設改修事業			事務事業コード	411-302-51
総合計画	基本目標	4	社会生活基盤が整い、安全で快適なまち	担当課	都市整備課
	政策名	1	冬の快適な暮らしを実現する	担当者	庄司 秀雄
	施策名	1	克雪対策の推進	内線	533
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input type="radio"/> 内部事業 <input type="radio"/> 評価区分 <input type="radio"/> 評価事業 <input checked="" type="radio"/> 説明事業				
法令根拠					
条例・要綱等					
予算・事務事業名	一般会計	8款6項2目	雪総合対策事業費	予算コード	01-080602-0100
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)				
	<input checked="" type="radio"/> 期間限定 始期 H16 年度 ~ 終期 R2 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)				
	<input type="radio"/> 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度 ~ (期限の定めのない事業)				

2. 事務事業の概要

目的	雪に強い安全で快適なまちづくりを推進する。	事業内容	第2次新庄市総合雪対策基本計画に基づき流雪溝の整備及び不具合箇所の改修を実施する。		
対象	消流雪用水施設				
目指す状態	冬期間の円滑な雪処理システム構築。	実施形態	<input type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		

3. 実施状況

対象指標	指標名称	流雪溝整備延長(累計)(m)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
	説明(算式等)		実績	48,390	48,765	49,109	49,251	49,425	49,931	50,840
活動指標	指標名称	修繕箇所数(箇所)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
	説明(算式等)	達成率=累計/R2計画(%)	実績	44	63	84	102	121	143	102
成果指標	指標名称	流雪溝整備の充実(%)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
	説明(算式等)	まちづくり市民アンケート結果(満足度)	実績	18.0	18.0	22.6	17.4	16.4	18.5	26.0
		達成率	69.2%	69.2%	86.9%	66.9%	63.1%	71.2%		

補足説明	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)									
	年度別整備状況 (単位:m)									
	地区名		~H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	
	新庄市施行		40656.5	0.0	330.1	44.1	142.7	71.4	404.1	82,305.4
	A2地区(西町~川西町地区)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	B2地区(常葉町~本町)		1468.2	0.0	99.1	44.1	142.7	71.4	404.1	3,697.8
	B3地区(円満寺)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	B4地区(万場町~大町地区)		1122.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2,244.4
	B5地区(小田島町~宮内町地区)		69.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	139.0
	B8~9地区(栄町)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
C4~5地区(下田町)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
D3地区(上金沢町・末広町地区)		1386.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2,773.2	
山形県施行		7,733.0	0.0	45.0	300.0	0.0	102.0	102.0	16,015.0	
合計		48,389.5	48,389.5	48,764.6	49,108.7	49,251.4	49,424.8	49,930.9		
流雪溝整備率		52.65%	52.65%	53.06%	53.43%	53.59%	53.78%	54.33%		

成果(どのような状態になったか) 市単独費を投入し流雪溝施設整備を実施したため、雪による不便さを解消し快適な冬の暮らしを実現するため、より雪に強いまちづくりを推進することができた。

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)		
事業費・・・①	18,431	15,629	49,236	29,988	28,257	45,906	主な歳出の内訳		
内訳	国庫支出金	9,374	6,508	27,195	17,988	11,646	1,200	工事請負費	44,078
	県支出金								
	受益者負担								
	その他特財			16,400	11,000	6,900	700		
一般財源	9,057	9,121	5,641	1,000	9,711	44,006			

5. 第5次総合計画における取り扱い

今後の方向性	理由等
<input checked="" type="checkbox"/> 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
<input type="checkbox"/> 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業 統合後の事務事業:
<input type="checkbox"/> 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業 分割後の事務事業名:
<input type="checkbox"/> 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
<input type="checkbox"/> その他	

1. 基本事項

事務事業名	金沢地区外流雪溝用水導入事業				事務事業コード	411-303-51	
総合計画	基本目標	4 社会生活基盤が整い、安全で快適なまち			担当課	都市整備課	
	政策名	1 冬の快適な暮らしを実現する			担当者	庄司 秀雄	
	施策名	1 克雪対策の推進			内線	533	
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input type="radio"/> 内部事業			評価区分	<input type="radio"/> 評価事業 <input checked="" type="radio"/> 説明事業		
法令根拠							
条例・要綱等							
予算・事務事業名	一般会計	8款6項2目	雪総合対策事業費		予算コード	01-080602-0501	
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)						
	<input checked="" type="radio"/> 期間限定 始期 H27 年度 ~ 終期 R5 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)						
	<input type="radio"/> 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度 ~ (期限の定めのない事業)						

2. 事務事業の概要

目的	冬期間の円滑な雪処理を図る。		事業内容	1. 流雪溝整備工事 L=792m 2. 送水管整備工事 L=1,900m 3. 揚水機場整備 1式		
対象	金沢松本地区					
目指す状態	流雪溝用水の水源を最上川に求め、必要とする水量を確保する。併せて、流雪溝施設の新設・改築を実施し、円滑な雪処理を行う。		実施形態	<input type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		

3. 実施状況

対象指標	指標名称	流雪溝送水管整備延長(m)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
	実績			0	593	959	1,159	1,309	1,416	1,631
活動指標	指標名称	累計事業費(百万円)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
	実績			31	70	160	215	247	358	363
成果指標	指標名称	累計(事業費換算)整備延長(m)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
	実績			155	350	800	1,075	1,230	1,785	1,810

補足説明	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)																																																							
	位置図																																																							
	年度別事業内容 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施設計</td> <td>1式</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1式</td> </tr> <tr> <td>流雪溝整備(m)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>導水管整備(m)</td> <td>0</td> <td>593</td> <td>366</td> <td>200</td> <td>150</td> <td>0</td> <td>1,309</td> </tr> <tr> <td>送水管整備(m)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>107</td> <td>107</td> </tr> <tr> <td>揚水機場整備</td> <td></td> <td></td> <td>1式</td> <td></td> <td></td> <td>1式</td> <td>1式</td> </tr> </tbody> </table>									H27	H28	H29	H30	R1	R2	計	実施設計	1式						1式	流雪溝整備(m)	0	0	0	0	0	0	0	導水管整備(m)	0	593	366	200	150	0	1,309	送水管整備(m)	0	0	0	0	0	107	107	揚水機場整備			1式			1式	1式
	H27	H28	H29	H30	R1	R2	計																																																	
実施設計	1式						1式																																																	
流雪溝整備(m)	0	0	0	0	0	0	0																																																	
導水管整備(m)	0	593	366	200	150	0	1,309																																																	
送水管整備(m)	0	0	0	0	0	107	107																																																	
揚水機場整備			1式			1式	1式																																																	

成果(どのような状態になったか) 山形県との共同事業により、金沢・松本地区へ消流雪用水を供給するための送水管及び揚水機場整備を実施した。しかし、工事に遅れが生じたためR3へ工事繰越となり、試験通水についてもR3に計画することとなった。

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)		
事業費・・・①	31,283	39,100	37,570	71,384	31,500	111,132	主な歳出の内訳		
内訳	国庫支出金	18,755	23,457	22,542	42,830	18,900	25,592	県共同事業負担金	94,250
	県支出金							工事請負費	14,396
	受益者負担							委託料	2,486
	その他特財			13,500	25,600	11,300	15,300		
	一般財源	12,528	15,643	1,528	2,954	1,300	70,240		

5. 第5次総合計画における取り扱い

今後の方向性	理由等	
<input checked="" type="checkbox"/> 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業	
<input type="checkbox"/> 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業 統合後の事務事業:	
<input type="checkbox"/> 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業 分割後の事務事業名:	
<input type="checkbox"/> 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業	
<input type="checkbox"/> その他		

(PLAN) 計画

1. 基本事項

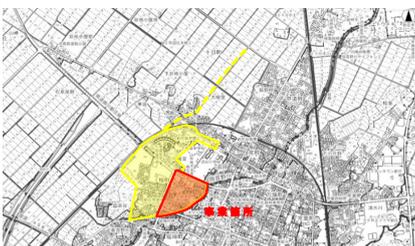
事務事業名	桜町地区流雪溝整備事業			事務事業コード	
総合計画	基本目標	4	社会生活基盤が整い、安全で快適なまち	担当課	都市整備課
	政策名	1	冬の快適な暮らしを実現する	担当者	庄司 秀雄
	施策名	1	克雪対策の推進	内線	533
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input type="radio"/> 内部事業 <input type="radio"/> 評価区分 <input type="radio"/> 評価事業 <input checked="" type="radio"/> 説明事業				
法令根拠					
条例・要綱等					
予算・事務事業名	一般会計	8款6項2目	雪総合対策事業費	予算コード	01-080602-
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)				
	<input checked="" type="radio"/> 期間限定 始期 R3 年度 ~ 終期 R7 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)				
	<input type="radio"/> 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度 ~ (期限の定めのない事業)				

2. 事務事業の概要

目的	冬期間の円滑な雪処理を図る。	事業内容	1. 流雪溝整備工事 L=1,376m		
対象	桜町地区				
目指す状態	流雪溝施設の新設・改築を実施し、円滑な雪処理を行う。	実施形態	<input type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		

3. 実施状況

対象指標	指標名称	流雪溝整備延長(m)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
			実績							
活動指標	指標名称	累計事業費(百万円)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
			実績							
成果指標	指標名称	累計(事業費換算)整備延長(m)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
			実績							

補足説明	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)									
	位置図									
成果(どのような状態になったか)	年度別事業内容									

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)
事業費 ... ①							主な歳出の内訳
内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	受益者負担						
	その他特財						
	一般財源						

5. 第5次総合計画における取り扱い

今後の方向性	理由等
<input checked="" type="checkbox"/> 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
<input type="checkbox"/> 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業 統合後の事務事業:
<input type="checkbox"/> 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業 分割後の事務事業名:
<input type="checkbox"/> 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
<input type="checkbox"/> その他	

(DO) 実行

評価

(PLAN) 計画

1. 基本事項

事務事業名	流雪溝利用管理組合設置事業			事務事業コード	411-401-51
総合計画	基本目標	4	社会生活基盤が整い、安全で快適なまち	担当課	都市整備課
	政策名	1	冬の快適な暮らしを実現する	担当者	伊藤 悠
	施策名	1	克雪対策の推進	内線	534
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input type="radio"/> 内部事業 <input type="radio"/> 評価区分			<input checked="" type="radio"/> 評価事業 <input type="radio"/> 説明事業	
法令根拠					
条例・要綱等					
予算・事務事業名	一般会計	8款6項2目	雪総合対策事業費	予算コード	01-080602-0100
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)				
	<input type="radio"/> 期間限定 始期 年度 ~ 終期 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)				
	<input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度 ~ (期限の定めのない事業)				

2. 事務事業の概要

目的	流雪溝利用について、お互い協力しルールを守り、明るく住みよいまちづくりをめざす。	事業内容	第2次新庄市総合雪対策基本計画に基づき流雪溝利用組合を設立する。		
対象	地区住民				
目指す状態	流雪溝利用組合等の市民による活動の組織化を図り、雪に強いまちづくりを推進する。	実施形態	<input type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input checked="" type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		

3. 実施状況

対象指標	指標名称	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込	
活動指標	組織づくりのための説明会(回)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画	
		実績	27	20	28	10	6	5	30	
		達成率	90.0%	66.7%	93.3%	33.3%	20.0%	16.7%		
成果指標	流雪溝利用組合設立(町内会)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標	
		実績	6	6	10	11	11	11	18	
		達成率	33.3%	33.3%	55.6%	61.1%	61.1%	61.1%		
補足説明	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)									
		<既存利用組合> 北町地区流雪溝利用組合連絡協議会 沼田町地区流雪溝利用組合 金沢・末広町地区流雪溝対策協議会 栄町地区流雪溝利用組合 千門町地区流雪溝利用組合 鉄砲町・春日町水路委員会 金沢地区流雪溝利用協会連合会 新松本町地区流雪溝利用協会連合会 中山町・常葉町地区流雪溝利用協会連合会 名古屋敷地区流雪溝利用組合 吉袋町内会 <新規利用組合R2設立> 無し								
成果(どのような状態になったか)	流雪溝利用組合の新規設立はできなかった。目標の18団体設立のため今後は積極的に活動を行っていく。									

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)
事業費・・・①	7	4	32	27	26	0	主な歳出の内訳
内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	受益者負担						
	その他特財						
	一般財源	7	4	32	27	26	0

5. 第5次総合計画における取り扱い

今後の方向性	理由等
<input checked="" type="checkbox"/> 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
<input type="checkbox"/> 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業 統合後の事務事業:
<input type="checkbox"/> 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業 分割後の事務事業名:
<input type="checkbox"/> 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
<input type="checkbox"/> その他	

評価

1. 基本事項

事務事業名	克雪技術研究協議会事業			事務事業コード	411-501-63
総合計画	基本目標	4	社会生活基盤が整い、安全で快適なまち	担当課	都市整備課
	政策名	1	冬の快適な暮らしを実現する	担当者	松田 祥吾
	施策名	1	克雪対策の推進	内線	527
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input type="radio"/> 内部事業			評価区分	<input checked="" type="radio"/> 評価事業 <input type="radio"/> 説明事業
法令根拠					
条例・要綱等					
予算・事務事業名	一般会計	8款6項2目	雪総合対策事業費	予算コード	01-080602-0100
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)				
	<input type="radio"/> 期間限定 始期 年度 ~ 終期 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)				
	<input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し(継続) 開始年度 昭和 45 年度 ~ (期限の定めのない事業)				

2. 事務事業の概要

目的	雪害克服のために、各種の実験研究機関、団体相互の連絡、連携を図り、雪害克服の方法技術を促進することを目的とする。	事業内容	雪氷に関する関係機関と委託業務を締結し、克雪技術の研究成果を取りまとめ、加盟会員及び関係機関へ情報を提供しより良い生活環境の向上を推進する。			
対象	克雪技術研究協議会(県民)					
目指す状態	雪害を克服する方法を促進し、産業の振興、生活の安定に役立てる。	実施形態	<input type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()			

3. 実施状況

対象指標	指標名称	説明(算式等)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
				実績	1	1	1	1	1	1
活動指標	協議会の加盟団体数	説明(算式等)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
			実績	46	46	46	38	37	37	-
成果指標	報告書の提供団体数	説明(算式等)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
			実績	119	123	123	123	123	123	-
補足説明	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)									
成果(どのような状態になったか)	研究報告書を作成し、会員他関係団体に配布した。									

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事業費・・・①				51	51	51	主な歳出の内訳	
内訳	国庫支出金						負担金	51
	県支出金							
	受益者負担							
	その他特財							
一般財源	0	0	0	51	51	51		

5. 第5次総合計画における取り扱い

今後の方向性	理由等
<input type="checkbox"/> 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
<input type="checkbox"/> 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業 統合後の事務事業:
<input type="checkbox"/> 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業 分割後の事務事業名:
<input type="checkbox"/> 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
<input checked="" type="checkbox"/> その他	施策体系内外含まず

1. 基本事項

事務事業名	道路維持管理事業			事務事業コード	421-101-51
総合計画	基本目標	4	社会生活基盤が整い、安全で快適なまち	担当課	都市整備課
	政策名	2	安全安心で住みやすい生活環境基盤を整備する	担当者	本堂敏
	施策名	1	安全で人にやさしい道路の整備	内線	530
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input type="radio"/> 内部事業			評価区分	<input checked="" type="radio"/> 評価事業 <input type="radio"/> 説明事業
法令根拠					
条例・要綱等					
予算・事務事業名	一般会計	8款2項2目	道路維持事業費	予算コード	01-080202-0100
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)				
	<input type="radio"/> 期間限定 始期 年度 ~ 終期 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)				
	<input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度 ~ (期限の定めのない事業)				

2. 事務事業の概要

目的	道路維持管理	事業内容	パトロールや市民等の連絡による現場確認、ごみ収集、側溝土砂上げなどにより市道を管理し、必要箇所の改良、舗装を行う。		
対象	市道				
目指す状態	1. 円滑な車両交通の確保と歩行者の安全を図る。 2. 市民の生活基盤及び産業、経済基盤の確保を図る。		実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input checked="" type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()	

3. 実施状況

対象指標	指標名称	市道延長(km)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
			実績	304	304	304	304	304	303	310
活動指標	指標名称	市道定期パトロール回数(回)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
			実績	28	28	28	28	28	28	30
成果指標	指標名称	市道改良率(%)	達成率	93.3%	93.3%	93.3%	93.3%	93.3%	93.3%	
			年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
補足説明	説明(算式等)	実績	69	69	69	69	69	69	75	
		達成率	92.0%	92.0%	92.0%	92.0%	92.0%	92.0%		

(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)

市道延長	L=303.1km																		
舗装補修業務																			
除草・街路樹剪定業務委託																			
雪囲い業務委託																			
道路側溝蓋・グレーチング修繕																			
区画線業務委託																			
オーバーレイ工事、側溝整備工事																			
道路長寿命化事業(福田山線舗装補修工事、一本橋橋梁補修工事)																			

成果(どのような状態になったか)

一般交通に支障をきたさない程度に道路状況を保てた。

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)		
事業費・・・①	123,214	80,284	91,423	107,645	202,401	201,661	主な歳出の内訳		
内訳	国庫支出金	27,549	8,093	13,310	16,591	43,774	10,589	工事請負費	120,590
	県支出金	30	30					修繕料	18,610
	受益者負担							委託料	28,462
	その他特財					4,500		測量設計委託料	18,200
	一般財源	95,635	72,161	78,113	91,054	154,127	191,072	その他	15,799

5. 第5次総合計画における取り扱い

今後の方向性	理由等
<input checked="" type="checkbox"/> 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
<input type="checkbox"/> 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業 統合後の事務事業:
<input type="checkbox"/> 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業 分割後の事務事業名:
<input type="checkbox"/> 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
<input type="checkbox"/> その他	

(PLAN) 計画

1. 基本事項

Table with 4 columns: 事務事業名, 基本目標, 政策名, 施策名, 事業区分, 法令根拠, 条例・要綱等, 予算・事務事業名, 事業期間. Includes details for '生活道路整備事業補助事業'.

2. 事務事業の概要

Table with 3 columns: 目的, 対象, 目指す. Includes '生活道路の整備を促進し、生活環境の向上を図る。' and implementation status checkboxes.

3. 実施状況

Table with 10 columns: 対象指標, 指標名称, 年度, H27, H28, H29, H30, R1, R2, R2見込. Includes '生活道路延長(km)' and '補助金交付件数(件)'.

(DO) 実行

4. 投入資源

(単位:千円)

Table with 8 columns: 年度, H27, H28, H29, H30, R1, R2, 事業費の算出根拠(R2). Includes '事業費' and '内訳'.

5. 第5次総合計画における取り扱い

評価

Table with 2 columns: 今後の方向性, 理由等. Includes options for '現行', '統合', '分割', '終了', 'その他'.

1. 基本事項

事務事業名	道路台帳整備事業			事務事業コード	421-103-51
総合計画	基本目標	4	社会生活基盤が整い、安全で快適なまち	担当課	都市整備課
	政策名	2	安全安心で住みやすい生活環境基盤を整備する	担当者	矢口 潤
	施策名	1	安全で人にやさしい道路の整備	内線	532
事業区分	<input type="radio"/> 独自事業 <input checked="" type="radio"/> 法定事業 <input type="radio"/> 内部事業			評価区分	<input type="radio"/> 評価事業 <input checked="" type="radio"/> 説明事業
法令根拠	道路法第28条第1項				
条例・要綱等					
予算・事務事業名	一般会計	8款2項1目	道路橋りょう総務事業費	予算コード	01-080201-0200
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)				
	<input type="radio"/> 期間限定 始期 年度 ~ 終期 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)				
	<input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度 ~ (期限の定めのない事業)				

2. 事務事業の概要

目的	道路管理上、道路構造等を把握する必要があるため道路台帳整備を行うものである。	事業内容	1. 道路が異動になっている箇所等の監視及び把握。 2. 他道路管理者との監理区分協議。 3. 整備委託。		
対象	市道中道1号線ほか608路線		実施形態	<input type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()	
目指す状態	1. 道路法第28条第1項に基づき、これを調整し保管し、同条第3項により、閲覧に応じる。 2. 管理する上での確かな状況を確認すること。				

3. 実施状況

対象指標	指標名称	道路延長(Km)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
			実績	304	304	304	304	304	310	-
	説明(算式等)		達成率							
活動指標	指標名称	道路台帳整備済み市道延長(Km)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
			実績	304	304	304	304	304	310	-
	説明(算式等)		達成率							
成果指標	指標名称	—	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
			実績							-
	説明(算式等)		達成率							
補足説明	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)									
		道路台帳(R2末現在) ・道路延長: 310.7km ・歩道延長: 34.7km ・道路面積: 2,631,042㎡								
成果(どのような状態になったか)	管理道路の構造等の状況を把握することができ、的確な道路管理を行うことができた。									

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事業費・・・①	2,430	2,665	3,050	242	2,020	2,988	主な歳出の内訳	
内訳	国庫支出金						道路台帳管理システム保守点検業務委託料	183
	県支出金						道路台帳補正業務委託料	2,805
	受益者負担							
	その他特財							
一般財源	2,430	2,665	3,050	242	2,020	2,988		

5. 第5次総合計画における取り扱い

今後の方向性	理由等
<input checked="" type="checkbox"/> 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
<input type="checkbox"/> 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業 統合後の事務事業:
<input type="checkbox"/> 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業 分割後の事務事業名:
<input type="checkbox"/> 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
<input type="checkbox"/> その他	

1. 基本事項

事務事業名	市道角沢松本線道路改良事業			事務事業コード	421-104-51
総合計画	基本目標	4	社会生活基盤が整い、安全で快適なまち	担当課	都市整備課
	政策名	2	安全安心で住みやすい生活環境基盤を整備する	担当者	渡邊 翔哉
	施策名	1	安全で人にやさしい道路の整備	内線	526
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input type="radio"/> 内部事業			評価区分	<input checked="" type="radio"/> 評価事業 <input type="radio"/> 説明事業
法令根拠					
条例・要綱等					
予算・事務事業名	一般会計	8款2項3目	角沢松本線整備事業費	予算コード	01-080203-1601
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)				
	<input checked="" type="radio"/> 期間限定 始期 H25 年度 ~ 終期 R3 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)				
	<input type="radio"/> 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度 ~ (期限の定めのない事業)				

2. 事務事業の概要

目的	市民の生活基盤の確保を図る。	事業内容	1. 道路築造に必要な現地調査 2. 関係機関との協議 3. 用地調査、買収 4. 改良、舗装工事		
対象	市道角沢松本線 (L=510m)		実施形態	<input type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()	
目指す状態	車両と歩行者の通路を分離し、円滑な車両の通行の確保と歩行者の交通安全を図る。				

3. 実施状況

対象指標	指標名称	道路交通量(台/日)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込	
			実績	0	0	0	0	0	0	0	0
	説明(算式等)	達成率									
活動指標	指標名称	累積事業費(千円)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画	
			実績	14,126	27,231	35,568	38,203	53,552	71,510	178,822	
	説明(算式等)	累積事業費/全体事業費(178,822)	達成率	7.9%	15.2%	19.9%	21.4%	29.9%	40.0%		
成果指標	指標名称	累計(事業費換算)整備延長(m)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標	
			実績	40	78	101	109	153	204	510	
	説明(算式等)	累積事業費達成率 * 全体延長(510)	達成率	7.8%	15.3%	19.8%	21.4%	30.0%	40.0%		
補足説明	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)										
	位置図	年度別事業内容									
			H25~H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	合計
		測量設計	510m								510m
		用地調査	200m	310m		1式					510m
		用地買収		200m	310m						510m
		改良工事					90m(部分改良)	69m(部分改良)	363m	147m	510m
	舗装工事								510m	510m	
成果(どのような状態になったか)	国費の配分に合わせ、事業を実施しており、全体事業費の40%まで進むことができた。										

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)		
事業費・・・①	8,127	13,105	8,337	2,635	15,349	18,055	主な歳出の内訳		
内訳	国庫支出金	4,427	7,177	4,400	1,317	7,636	8,947	工事請負費(繰越)	11,824
	県支出金							工事請負費(現年)	6,134
	受益者負担								
	その他特財		5,300	3,200	1,100	6,800	8,200		
	一般財源	3,700	628	737	218	913	908		

5. 第5次総合計画における取り扱い

今後の方向性	理由等
<input checked="" type="checkbox"/> 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
<input type="checkbox"/> 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業 統合後の事務事業:
<input type="checkbox"/> 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業 分割後の事務事業名:
<input type="checkbox"/> 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
<input type="checkbox"/> その他	

1. 基本事項

事務事業名	市道畑幸地線道路整備事業			事務事業コード	421-105-51
総合計画	基本目標	4	社会生活基盤が整い、安全で快適なまち	担当課	都市整備課
	政策名	2	安全安心で住みやすい生活環境基盤を整備する	担当者	渡邊 翔哉
	施策名	1	安全で人にやさしい道路の整備	内線	526
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input type="radio"/> 内部事業 <input type="radio"/> 評価区分 <input type="radio"/> 評価事業 <input checked="" type="radio"/> 説明事業				
法令根拠					
条例・要綱等					
予算・事務事業名	一般会計	8款2項3目	畑幸地線整備事業費	予算コード	01-080203-1801
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)				
	<input checked="" type="radio"/> 期間限定 始期 H30 年度 ~ 終期 R2 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)				
	<input type="radio"/> 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度 ~ (期限の定めのない事業)				

2. 事務事業の概要

目的	市民の生活基盤の確保を図る。	事業内容	1. 道路築造に必要な現地調査 2. 関係機関との協議 3. 用地調査、買収 4. 改良、舗装工事		
対象	市道畑幸地線 (L=368m)				
目指す状態	新しく道路を整備し、円滑な車両の通行の確保と歩行者の交通安全を図る。	実施形態	<input type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		

3. 実施状況

対象指標	指標名称	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込	
			実績				0	0	100	100
説明(算式等)	N3交通(40≦台<100)	達成率						100.0%		
活動指標	指標名称	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画	
			実績				17,978	41,492	98,785	98,785
説明(算式等)	累積事業費/全体事業費(7,700千円)	達成率				18.2%	60.2%	100.0%		
成果指標	指標名称	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標	
			実績				67	155	368	368
説明(算式等)	累積事業費達成率*全体延長(368)	達成率				18.2%	60.2%	100.0%	368	
補足説明	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)									
	位置図	年度別事業内容								
			H30	R1	R2	合計				
		測量設計	368m			368m				
		用地調査	368m			368m				
		用地買収		368m		368m				
		改良工事		200m(部分改良)	368m	368m				
	舗装工事			368m	368m					
成果(どのような状態になったか)	道路改良工事が完成し、供用開始となった。									

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事業費・・・①				17,978	23,514	64,906	主な歳出の内訳	
内訳	国庫支出金						工事請負費(繰越)	16,636
	県支出金						工事請負費(現年)	40,657
	受益者負担						原材料費	7,613
	その他特財							
一般財源	0	0	0	17,978	23,514	64,906		

5. 第5次総合計画における取り扱い

今後の方向性	理由等
<input type="checkbox"/> 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
<input type="checkbox"/> 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業 統合後の事務事業:
<input type="checkbox"/> 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業 分割後の事務事業名:
<input checked="" type="checkbox"/> 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
<input type="checkbox"/> その他	

1. 基本事項

事務事業名	空き家バンク事業			事務事業コード	422-101-51
総合計画	基本目標	4	社会生活基盤が整い、安全で快適なまち	担当課	都市整備課
	政策名	2	安全安心で住みやすい生活環境基盤を整備する	担当者	奥山 枝理子
	施策名	2	住みよい住宅環境の整備	内線	523
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input type="radio"/> 内部事業			評価区分	<input checked="" type="radio"/> 評価事業 <input type="radio"/> 説明事業
法令根拠	空き家対策の促進に関する特別措置法				
条例・要綱等	新庄市空き家バンク制度要綱				
予算・事務事業名	一般会計	8款5項1目	公営住宅管理事業費	予算コード	01-080501-0200
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)				
	<input type="radio"/> 期間限定 始期 H28 年度 ~ 終期 R2 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)				
	<input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度 ~ (期限の定めのない事業)				

2. 事務事業の概要

目的	空き家等の情報を提供することにより空き家等を有効活用し、空き家の増加の防止及び定住促進による地域の活性化を図る	事業内容	空き家物件の市場流通を促進させるため空き家情報を広く情報発信する。		
対象	空き家の所有者及び利用希望者				
目指す状態	空き家の流通の拡大	実施形態	<input type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		

3. 実施状況

対象指標	指標名称	空き家の戸数	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込	
			実績			490	490	490	490	490	-
活動指標 <td>指標名称</td> <td>空き家バンク登録戸数</td> <td>年度</td> <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>R1</td> <td>R2</td> <td>R2計画</td>	指標名称	空き家バンク登録戸数	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画	
実績				-	15	24	32	44	49	-	
説明(算式等)	累計		達成率	-	-	-	-	-	-		
成果指標 <td>指標名称</td> <td>バンク登録物件の活用件数</td> <td>年度</td> <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>R1</td> <td>R2</td> <td>R2目標</td>	指標名称	バンク登録物件の活用件数	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標	
実績				-	1	7	8	16	17	50	
説明(算式等)	累計		達成率	-	2.0%	14.0%	16.0%	32.0%	34.0%		
補足説明	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)										
		年度	H28	H29	H30	R1	R2				
		新規登録	15	9	8	12	5				
		登録累計	15	24	32	44	49				
		期間満了				5	3				
		再登録				1					
		新規活用	1	6	1	8	1				
		活用累計	1	7	8	16	17				
成果(どのような状態になったか)	空き家バンク登録により、空き家流通の選択肢が着実に増えている。										

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事業費・・・①		415	398	227	422	264	主な歳出の内訳	
内訳	国庫支出金						空き家物件調査委託料	264
	県支出金							
	受益者負担							
	その他特財							
	一般財源	0	415	398	227	422	264	

5. 第5次総合計画における取り扱い

今後の方向性	理由等
<input checked="" type="checkbox"/> 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
<input type="checkbox"/> 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業 統合後の事務事業:
<input type="checkbox"/> 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業 分割後の事務事業名:
<input type="checkbox"/> 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
<input type="checkbox"/> その他	

1. 基本事項

Table with 4 columns: 事務事業名, 総合計画, 事業区分, 法令根拠, etc. Content includes '空き家利活用促進事業', '社会生活基盤が整い、安全で快適なまち', '独自事業', '評価事業', '空家対策特別措置法', '新庄市インスペクター登録支援事業補助金交付要綱', '一般会計', '8款5項1目', '公営住宅管理事業費', '予算コード 01-080501-0200', '事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)', '期間限定 始期 H27 年度 ~ 終期 R2 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)', '単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度 ~ (期限の定めのない事業)'

(PLAN) 計画

2. 事務事業の概要

Table with 3 columns: 目的, 対象, 実施形態. Content includes '空き家等の流通を促進することで空き家の解消と発生を抑制することを目的とする', '新庄市内の不動産取引業協会関係者、市内の空き家', '中古物件の適正な評価を行う事で中古市場への流通拡大を目指す', '市直営', '全部委託', '一部委託', '補助・負担', '市民協働', '指定管理', '事務局', 'その他'

3. 実施状況

Table with 10 columns: 対象指標, 指標名称, 年度, H27, H28, H29, H30, R1, R2, R2見込. Content includes '空き家総数', 'インスペクター登録数', '空き家の減少数(件)', '達成率', 'R2計画 24', 'R2目標 10', '補足説明 (指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)', 'インスペクター登録補助金 1件(1人) 12,000円', '既存住宅状況調査技術者登録補助金 登録料の1/2(上限12,000円)', '成果(どのような状態になったか) 空き家バンクの活用により、空き家の減少を図ることができた。'

(DO) 実行

4. 投入資源

(単位:千円)

Table with 7 columns: 年度, H27, H28, H29, H30, R1, R2. Content includes '事業費 ... ①', '国庫支出金', '県支出金', '受益者負担', 'その他特財', '一般財源', '事業費の算出根拠(R2) 主な歳出の内訳'

5. 第5次総合計画における取り扱い

Table with 2 columns: 今後の方向性, 理由等. Content includes '■ 現行 第5次総合計画に掲載されている事務事業', '□ 統合 複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業', '□ 分割 当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業', '□ 終了 令和2年度をもって終了となった事務事業', '□ その他'

評価

1. 基本事項

事務事業名	住宅リフォーム総合支援事業			事務事業コード	422-202-51
総合計画	基本目標	4	社会生活基盤が整い、安全で快適なまち	担当課	都市整備課
	政策名	2	安全安心で住みやすい生活環境基盤を整備する	担当者	奥山 枝理子
	施策名	2	住みよい住宅環境の整備	内線	523
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input type="radio"/> 内部事業			評価区分	<input checked="" type="radio"/> 評価事業 <input type="radio"/> 説明事業
法令根拠					
条例・要綱等	令和2年度新庄市住宅リフォーム総合支援事業費補助金交付要綱				
予算・事務事業名	一般会計	8款4項1目	都市計画総務事業費	予算コード	01-080401-0202
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)				
	<input checked="" type="radio"/> 期間限定 始期 年度 ~ 終期 R2 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)				
	<input type="radio"/> 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度 ~ (期限の定めのない事業)				

2. 事務事業の概要

目的	住宅の質の向上及び住宅投資の波及効果による経済の活性化	事業内容	【一般型リフォーム補助】新生活様式、部分補強、省エネ、バリアフリー、県産木材使用、克雪化を含む住宅のリフォーム工事を行う建て主に対して、工事費の2割(上限24万円)を補助する。			
対象	自らが住む住宅の改修工事を行う建て主		【耐震改修補助】建築士による耐震診断を受け、診断結果が評定0.7未満の住宅の耐震改修工事を行う建て主に対して、工事費の5割(上限100万円)を補助する。			
目指す状態	住宅の質の向上及び住宅投資の波及効果による経済の活性化	実施形態	<input type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()			

3. 実施状況

対象指標	指標名称	住宅数(棟)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
			実績	11,589	11,570	11,560	11,590	11,516	11,440	-
活動指標	指標名称	申請受付件数(件)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
			実績	147	157	174	176	160	129	-
成果指標	指標名称	補助金対象事業費(千円)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
			実績	323,274	370,967	418,703	394,114	379,207	325,624	-
補足説明	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)									
	<補助要綱> <一般リフォーム>部分補強、省エネ、バリアフリー、県産木材使用、克雪化を含む住宅リフォーム工事に工事費の1割且つ20万円以内で補助金を交付(人口減少対策型リフォーム)三世帯世帯、移住世帯、新婚世帯、子育て世帯、近居世帯のいずれかに該当する場合、工事費の2割且つ30万円以内で補助金を交付 <耐震改修>建築士による耐震診断の結果が評定0.7未満の住宅の耐震改修工事に工事費の5割且つ120万円以内で補助金を交付 <一般リフォーム実績> <耐震改修実績> 申請件数 129件 申請件数 0件 補助金額 19,130千円 補助金額 0千円 対象事業費 325,624千円 対象事業費(内数) 0千円									
成果(どのような状態になったか)	本事業に伴い3億円以上の対象工事の発注が行われ、経済活動が促進された。									

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)		
事業費・・・①	25,530	28,304	30,451	30,341	29,938	19,212	主な歳出の内訳		
内訳	国庫支出金	0	332	0	0	600	0	新庄市住宅リフォーム総合支援補助金 129件	19,130
	県支出金	25,530	27,784	30,150	29,692	28,230	19,212	需用費(消耗品、燃料費)	82
	受益者負担								
	その他特財								
	一般財源	0	188	301	649	1,108	0		

5. 第5次総合計画における取り扱い

今後の方向性	理由等
<input checked="" type="checkbox"/> 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
<input type="checkbox"/> 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業 統合後の事務事業:
<input type="checkbox"/> 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業 分割後の事務事業名:
<input type="checkbox"/> 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
<input type="checkbox"/> その他	

1. 基本事項

事務事業名	土地開発公社業務			事務事業コード	422-203-51
総合計画	基本目標	4	社会生活基盤が整い、安全で快適なまち	担当課	都市整備課
	政策名	2	安全安心で住みやすい生活環境基盤を整備する	担当者	松田 祥吾
	施策名	2	住みよい住宅環境の整備	内線	526
事業区分	<input type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input checked="" type="radio"/> 内部事業			評価区分	<input type="radio"/> 評価事業 <input checked="" type="radio"/> 説明事業
法令根拠	公有地の拡大の推進に関する法律第17条第1項及び第2項				
条例・要綱等					
予算・事務事業名	一般会計	8款1項1目	土木総務事業費	予算コード	01-080101-0200
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)				
	<input type="radio"/> 期間限定 始期 年度 ~ 終期 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)				
	<input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度 ~ (期限の定めのない事業)				

2. 事務事業の概要

目的	公有地の取得及び住宅用地の造成	事業内容	公社所有地の調査		
対象	土地				
目指す状態	公共用地、公用地等の取得、管理、処分を行なうことにより、地域の秩序ある整備と市民福祉の増進に寄与することを目的とする。	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		

3. 実施状況

対象指標	指標名称	未分譲地	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
			実績	2区画	1区画	1区画	0区画	0区画	0区画	5区画
達成率										
活動指標	指標名称	土地分譲数	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
			実績	1区画	0区画	1区画	0区画	0区画	0区画	5区画
達成率										
成果指標	指標名称	分譲率	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
			実績	80%	80%	100%	100%	100%	100%	100%
達成率										
補足説明	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)									
	○平成23年度 小桧室二期地区 : 用地測量、用地取得									
	○平成24年度 小桧室二期地区 : 宅地造成工事(5区画)、宅地分譲(1区画)									
	○平成25年度 小桧室二期地区 : 宅地分譲(1区画)									
	○平成26年度 小桧室二期地区 : 宅地分譲(1区画)									
	○平成27年度 小桧室二期地区 : 宅地分譲(1区画)									
	○平成28年度 小桧室二期地区 : 宅地分譲(0区画)									
	○平成29年度 小桧室二期地区 : 宅地分譲(1区画)									
成果(どのような状態になったか)	現存する分譲用地を全て分譲した。									

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)
事業費・・・①	0	0	0	0	0	0	主な歳出の内訳
内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	受益者負担						
	その他特財						
	一般財源	0	0	0	0	0	0

5. 第5次総合計画における取り扱い

今後の方向性	理由等
<input checked="" type="checkbox"/> 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
<input type="checkbox"/> 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業 統合後の事務事業:
<input type="checkbox"/> 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業 分割後の事務事業名:
<input type="checkbox"/> 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
<input type="checkbox"/> その他	

1. 基本事項

事務事業名	建築確認及び建築に係る調査指導事務			事務事業コード	422-204-51
総合計画	基本目標	4	社会生活基盤が整い、安全で快適なまち	担当課	都市整備課
	政策名	2	安全安心で住みやすい生活環境基盤を整備する	担当者	奥山 枝理子
	施策名	2	住みよい住宅環境の整備	内線	523
事業区分	<input type="radio"/> 独自事業 <input checked="" type="radio"/> 法定事業 <input type="radio"/> 内部事業			評価区分	<input type="radio"/> 評価事業 <input checked="" type="radio"/> 説明事業
法令根拠	建築基準法、山形県事務処理の特例に関する条例第2条				
条例・要綱等					
予算・事務事業名	一般会計	8款4項1目	都市計画総務事務費	予算コード	01-080401-0201
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)				
	<input type="radio"/> 期間限定 始期 年度 ~ 終期 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)				
	<input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度 ~ (期限の定めのない事業)				

2. 事務事業の概要

目的	建築基準法に基づく適正な建築行為。	事業内容	建築確認に関連した申請等で必要な内容を審査し適切な指導を行う。		
対象	建築基準法に基づく申請が必要な建築物。				
目指す状態	建築基準法に適合した、安全で安心な生活環境の形成を図る。	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		

3. 実施状況

対象指標	指標名称	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込			
	説明(算式等)	実績										
活動指標	指標名称	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画			
	説明(算式等)	実績	219	223	229	247	228	225				
成果指標	指標名称	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標			
	説明(算式等)	実績										
補足説明	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)											
	年度	専用住宅	併用住宅	店舗	車庫	事務所	工場	作業所	その他建物	計	その他申請	合計
	24	97	3	6	12	8	3	1	18	132	67	199
	25	109	1	8	14	5	7	0	30	148	99	247
	26	68	6	12	16	2	1	1	26	132	94	226
	27	84	1	6	15	4	5	1	28	144	75	219
	28	93	8	3	6	6	8	0	30	154	69	223
	29	96	3	9	2	4	5	1	15	135	94	229
	30	101	3	3	2	9	4	2	28	152	95	247
	31	91	1	4	0	5	3	3	11	118	110	228
2	129	0	8	13	2	3	4	32	191	34	225	
成果(どのような状態になったか)	建築基準法に基づき市で精査し、県へ進達した。											

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)
事業費・・・①	0	25	31	21	22	11	主な歳出の内訳
内訳	国庫支出金	0	0				消耗品費
	県支出金	188	142	188	168	161	114
	受益者負担						
	その他特財						
一般財源	-188	-117	-157	-147	-139	-103	

5. 第5次総合計画における取り扱い

今後の方向性	理由等
<input checked="" type="checkbox"/> 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
<input type="checkbox"/> 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業 統合後の事務事業:
<input type="checkbox"/> 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業 分割後の事務事業名:
<input type="checkbox"/> 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
<input type="checkbox"/> その他	

(PLAN) 計画

(DO) 実行

評価

1. 基本事項

事務事業名	木造住宅耐震診断補助事業			事務事業コード	422-205-51
総合計画	基本目標	4	社会生活基盤が整い、安全で快適なまち	担当課	都市整備課
	政策名	2	安全安心で住みやすい生活環境基盤を整備する	担当者	奥山 枝理子
	施策名	2	住みよい住宅環境の整備	内線	523
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input type="radio"/> 内部事業			評価区分	<input checked="" type="radio"/> 評価事業 <input type="radio"/> 説明事業
法令根拠	耐震改修促進法				
条例・要綱等	新庄市耐震診断士派遣事業実施要綱				
予算・事務事業名	一般会計	8款4項1目	都市計画総務事務費(建築関係)	予算コード	01-080401-0202
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)				
	<input checked="" type="radio"/> 期間限定 始期 年度 ~ 終期 32 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)				
	<input type="radio"/> 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度 ~ (期限の定めのない事業)				

2. 事務事業の概要

目的	市内建築物の耐震化の促進	事業内容	自己が所有する木造住宅の耐震診断を行おうとする者に対し診断費用の全額を補助する。		
対象	市内にある木造住宅の所有者で耐震診断をしようとする者				
目指す状態	個人の所有する木造住宅の耐震化を進めることで、そこで生活する市民の人命や財産を保護することを目的とする。	実施形態	<input type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		

3. 実施状況

対象指標	指標名称	木造住宅数	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
			実績	9,530	9,530	9,682	9,397	9,663	9,614	-
活動指標	指標名称	補助件数(件)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
実績	0	13	3	0	5	0	-			
成果指標	指標名称	住宅の耐震化率(%)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
実績	61	61	61	61	61	61	75			
説明(算式等)	累計実績戸数/計画時総戸数	達成率	81.3%	81.3%	81.3%	81.3%	81.3%	81.3%		
補足説明	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)									
	・ 昭和56年5月31日以前に建築された戸建住宅で、在来軸組工法による木造平屋建て又は木造2階建て住宅(高床式を除く)に対して耐震診断士を派遣し耐震診断を実施する。併せて補強計画案を作成する									
成果(どのような状態になったか)	コロナ等の影響から申請者がいなかった。チラシ・ホームページ以外にもPR方法を検討して周知する必要がある。									

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)		
事業費・・・①	0	1,685	418	0	764	0	主な歳出の内訳		
内訳	国庫支出金	0	842	208	0	382	0	木造住宅耐震診断業務委託費	0
	県支出金								
	受益者負担								
	その他特財								
一般財源	0	843	210	0	382	0			

5. 第5次総合計画における取り扱い

今後の方向性	理由等
<input checked="" type="checkbox"/> 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
<input type="checkbox"/> 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業 統合後の事務事業:
<input type="checkbox"/> 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業 分割後の事務事業名:
<input type="checkbox"/> 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
<input type="checkbox"/> その他	

1. 基本事項

事務事業名	市営住宅管理事業			事務事業コード	422-301-51
総合計画	基本目標	4	社会生活基盤が整い、安全で快適なまち	担当課	都市整備課
	政策名	2	安全安心で住みやすい生活環境基盤を整備する	担当者	長澤 伸広
	施策名	2	住みよい住宅環境の整備	内線	522
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input type="radio"/> 内部事業			評価区分	<input checked="" type="radio"/> 評価事業 <input type="radio"/> 説明事業
法令根拠					
条例・要綱等	新庄市営住宅設置及び監理に関する条例、同施行規則				
予算・事務事業名	一般会計	8款5項1目	公営住宅管理事業費	予算コード	01-080501-0200
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)				
	<input type="radio"/> 期間限定 始期 年度 ~ 終期 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)				
	<input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し(継続) 開始年度 昭和 47 年度 ~ (期限の定めのない事業)				

2. 事務事業の概要

目的	健康で文化的な生活を営むに足る住宅を整備し、これを住宅に困窮する低所得者に対して低廉な家賃で賃貸することにより、生活の安定と社会福祉の増進に寄与する。	事業内容	市営住宅の良好な住環境を維持するため、計画的かつ経済的な維持修繕を図る。 また、入居ニーズに応えるため、退去世帯が生じた場合は早期の募集を行う。			
対象	・入居基準に合致する世帯					
目指す状態	・市営住宅の適正な管理及び運営	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()			

3. 実施状況

対象指標	指標名称	入居世帯数	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
			実績	358	352	346	339	337	327	-
活動指標	指標名称	入居者募集回数(回)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
			実績	4	6	4	5	4	4	-
成果指標	指標名称	入居率(%)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
			実績	98.9	97.2	95.6	93.6	93.1	90.3	100
説明(算式等)			達成率	98.9%	97.2%	95.6%	93.6%	93.1%	90.3%	

(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)

○年度別申込状況													○団地名称と戸数			
年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	R2				
募集戸数	127	80	31	21	23	17	25	52	30	49	52	28	(戸)			
申込者数	54	58	65	43	45	43	47	27	26	34	36	24	(人)			
平均倍率	0.4	0.7	2.1	2.1	2	2.5	1.9	0.5	0.9	0.7	0.7	0.9	(倍)			
※H21年度より雇用促進住宅を市営住宅として提供したことにより、募集戸数が増大した。													北新町団地 2棟 40戸 玉の木団地 5棟 112戸 野際団地 3棟 58戸 小桧室団地 3棟 72戸 東山団地 2棟 80戸 計 15棟 362戸			

成果(どのような状態になったか)

適時の修繕により良好な住宅環境を保つよう努め、入居ニーズに応えるべく4回の募集を行ったが入居率は低下している。

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)		
事業費・・・①	23,056	26,904	20,845	26,413	30,540	29,043	主な歳出の内訳		
内訳	国庫支出金						報償費	148	
	県支出金						修繕費	21,453	
	受益者負担						手数料	127	
	その他特財	2,536	2,805	2,861	4,364	2,001	2,101	保険料	706
	一般財源	20,520	24,099	17,984	22,049	28,539	26,942	委託料	6,078

5. 第5次総合計画における取り扱い

今後の方向性	理由等
<input checked="" type="checkbox"/> 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
<input type="checkbox"/> 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業 統合後の事務事業:
<input type="checkbox"/> 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業 分割後の事務事業名:
<input type="checkbox"/> 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
<input type="checkbox"/> その他	

1. 基本事項

事務事業名	定住促進住宅管理事業			事務事業コード	422-302-51
総合計画	基本目標	4	社会生活基盤が整い、安全で快適なまち	担当課	都市整備課
	政策名	2	安全安心で住みやすい生活環境基盤を整備する	担当者	長澤 伸広
	施策名	2	住みよい住宅環境の整備	内線	522
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input type="radio"/> 内部事業 <input type="radio"/> 評価区分			<input checked="" type="radio"/> 評価事業 <input type="radio"/> 説明事業	
法令根拠					
条例・要綱等	新庄市定住促進住宅設置及び管理に関する条例、同施行規則				
予算・事務事業名	一般会計	8款5項1目	定住促進住宅管理事業費	予算コード	01-080501-0400
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)				
	<input type="radio"/> 期間限定 始期 年度 ~ 終期 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)				
	<input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 21 年度 ~ (期限の定めのない事業)				

2. 事務事業の概要

目的	定住の受け皿となる低廉な住宅の供給。	事業内容	所得等により、市営住宅の入居条件に合わない世帯(中堅所得世帯)の新庄市への定住に向け、民間賃貸住宅より低廉な住宅を供給する。より多くの中堅所得世帯に住宅を提供するため、募集時期を区切らず、随時募集を行う。		
対象	中堅所得世帯				
目指す状態	本市に居住し、または居住しようとする中堅所得者の生活の安定を図り、もって持ち家の取得その他の定住の促進を図る。	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		

3. 実施状況

対象指標	指標名称	入居世帯数	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
			実績	51	54	53	56	55	50	
	説明(算式等)		達成率							
活動指標	指標名称	入居者募集回数(回)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
			実績	随時	随時	随時	随時	随時	随時	
	説明(算式等)		達成率							
成果指標	指標名称	入居率(%)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
			実績	64	68	66	70	69	63	85
	説明(算式等)		達成率	75.3%	80.0%	77.6%	82.4%	81.2%	74.1%	
補足説明	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)									
	○団地名：定住促進住宅東山団地 2棟 計80戸 ・成果指標について、入居率85%(68世帯)を目標に設定 ・地域おこし協力隊およびALTの住居として提供している(目的外使用)									
成果(どのような状態になったか)	中堅所得世帯の定住に向け低廉な住宅を供給できた。入居者募集は随時行ったが入居率の目標は達成できなかった。									

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事業費・・・①	5,423	4,917	4,750	4,947	4,100	6,753	主な歳出の内訳	
内訳	国庫支出金						報償費	31
	県支出金						消耗品費	63
	受益者負担						修繕費	5,146
	その他特財	757	458	982	424	858	手数料	144
	一般財源	4,666	4,459	3,768	4,523	3,242	5,539	委託料

5. 第5次総合計画における取り扱い

今後の方向性	理由等
<input checked="" type="checkbox"/> 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
<input type="checkbox"/> 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業 統合後の事務事業:
<input type="checkbox"/> 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業 分割後の事務事業名:
<input type="checkbox"/> 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
<input type="checkbox"/> その他	

1. 基本事項

事務事業名	新庄市営住宅ストック改善事業			事務事業コード	422-303-51
総合計画	基本目標	4	社会生活基盤が整い、安全で快適なまち	担当課	都市整備課
	政策名	2	安全安心で住みやすい生活環境基盤を整備する	担当者	佐藤 栄一
	施策名	2	住みよい住宅環境の整備	内線	522
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input type="radio"/> 内部事業 <input type="radio"/> 評価区分			<input checked="" type="radio"/> 評価事業 <input type="radio"/> 説明事業	
法令根拠	公営住宅法				
条例・要綱等					
予算・事務事業名	一般会計	8款5項1目	公営住宅改善事業費	予算コード	01-080501-0300
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)				
	<input checked="" type="radio"/> 期間限定 始期 H20 年度 ~ 終期 R2 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)				
	<input type="radio"/> 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度 ~ (期限の定めのない事業)				

2. 事務事業の概要

目的	保有している市営住宅の適正な維持管理を行う。	事業内容	平成20年度に既存住宅の現状を調査し把握したうえで、建て替え事業を含めた維持管理を行うための総合的な改修計画を策定し、改修を行う。		
対象	新庄市営住宅 各団地 新庄市定住促進住宅				
目指す状態	保有している市営住宅等の適正な維持管理を行う。	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		

3. 実施状況

対象指標	指標名称	管理団地数	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
	説明(算式等)		実績	17	17	17	17	17	17	17
	達成率									
活動指標	指標名称	改善箇所数(箇所)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
	説明(算式等)		実績	3	3	1	1	2	3	-
	達成率									
成果指標	指標名称	計画事業の実施額(千円)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
	説明(算式等)		実績	20,571	11,451	49,594	42,638	23,062	31,815	-
	達成率									
補足説明	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)									
	○玉の木団地1~4号棟給水設備改修工事 給水の地下タンクを取りやめ、増圧ポンプにより高架水槽に直接給水する工事を行った。(88戸)									
	○玉の木団地5号棟給水設備改修工事 受水槽を取りやめ、増圧ポンプにより高架水槽に直接給水する工事を行った。(88戸)									
	○定住促進住宅4号棟手摺設置工事 4号棟の共用階段に手すりを設置し、安全対策を行った(40戸)									
成果(どのような状態になったか)	改修計画に沿って改善工事を行う事で住宅環境の改善が図れた。									

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)		
事業費・・・①	20,571	11,451	49,594	42,639	23,062	32,031	主な歳出の内訳		
内訳	国庫支出金	9,188	5,151	22,317	19,187	10,376	14,316	玉の木団地1~4号棟給水設備改修工事	22,328
	県支出金							玉の木団地5号棟給水設備改修工事	7,888
	受益者負担							定住促進住宅4号棟手摺設置工事	1,815
	その他特財								
一般財源	11,383	6,300	27,277	23,452	12,686	17,715			

5. 第5次総合計画における取り扱い

今後の方向性	理由等
<input checked="" type="checkbox"/> 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
<input type="checkbox"/> 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業 統合後の事務事業:
<input type="checkbox"/> 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業 分割後の事務事業名:
<input type="checkbox"/> 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
<input type="checkbox"/> その他	

(PLAN) 計画

1. 基本事項

事務事業名	都市公園管理事業			事務事業コード	423-101-51
総合計画	基本目標	4	社会生活基盤が整い、安全で快適なまち	担当課	都市整備課
	政策名	2	安全安心で住みやすい生活環境基盤を整備する	担当者	今田敬一
	施策名	3	緑とうるおいある生活環境の整備	内線	525
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input type="radio"/> 内部事業			評価区分	<input checked="" type="radio"/> 評価事業 <input type="radio"/> 説明事業
法令根拠					
条例・要綱等	新庄市都市公園条例、街区公園の地域団体による維持管理に関する要綱				
予算・事務事業名	一般会計	8款4項3目	公園管理事業費	予算コード	01-080404-0300
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)				
	<input type="radio"/> 期間限定 始期 年度 ~ 終期 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)				
	<input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度 ~ (期限の定めのない事業)				

2. 事務事業の概要

目的	ふれあいの場としてや、健康増進・レクリエーションの空間を提供する。	事業内容	公園内施設や広場の直営による日常管理や地区(町内会)への一部管理委託を実施。		
対象	都市公園等(最上中央公園は除く)				
目指す状態	ふれあいの場としてや、健康増進・レクリエーションの空間を安全で安心して利用できる公園を提供する。	実施形態	<input type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input checked="" type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		

3. 実施状況

対象指標	指標名称	都市公園数	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
			実績	18	18	18	18	18	18	18
活動指標 <td rowspan="2">指標名称</td> <td rowspan="2">地区への一部管理委託公園数(箇所)</td> <td>年度</td> <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>R1</td> <td>R2</td> <td>R2計画</td>	指標名称	地区への一部管理委託公園数(箇所)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
			実績	14	14	14	15	15	14	19
成果指標 <td rowspan="2">指標名称</td> <td rowspan="2">公園供用面積(ha)</td> <td>年度</td> <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>R1</td> <td>R2</td> <td>R2目標</td>	指標名称	公園供用面積(ha)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
			実績	41.37	41.37	41.37	42.37	42.37	42.37	-

補足説明	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)									
	地区への一部管理委託が締結されている公園の内訳は、街区公園が11公園、近隣公園が1公園、地区公園が1公園、河川公園が2公園の計15公園となっている。									
	供用面積は、福田緑地を平成22年度に41haを新規開設、更に平成23年度に40haを新規開設したことにより、増加している(平成28年3月31日現在、街区公園計3.27ha、近隣公園2.8ha、地区公園7.7ha、総合公園21.1ha、緑地83.2ha)。									
	街区公園…中央公園、金沢公園、末広公園、足達前公園、谷地田公園、常葉町公園、下田公園、中道公園、千門町公園、									
	沼田公園、中の川公園、金沢東公園、小檜室1号公園、小檜室2号公園									
	近隣公園…八幡公園 地区公園…最上公園 総合公園…東山公園 緑地…福田緑地									

成果(どのような状態になったか)	地元町内にある公園を町内会で管理することで、愛着ある地域コミュニティーの場として定着してきた。さらに、管理の関心が高まり、破損箇所等の連絡について早期通報、早期対応の流れができ、安全安心の効果が上がった。
------------------	--

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事業費 … ①	51,145	46,934	47,708	74,505	56,199	62,114	主な歳出の内訳	
内訳	国庫支出金						光熱水費	6,419
	県支出金						修繕料	16,393
	受益者負担						施設管理業務委託料	28,871
	その他特財	6,338					除排雪業務委託料	7,073
	一般財源	44,807	46,934	47,708	74,505	56,199	62,114	その他

5. 第5次総合計画における取り扱い

今後の方向性	理由等
<input checked="" type="checkbox"/> 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
<input type="checkbox"/> 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業 統合後の事務事業:
<input type="checkbox"/> 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業 分割後の事務事業名:
<input type="checkbox"/> 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
<input type="checkbox"/> その他	

(DO) 実行

評価

1. 基本事項

事務事業名	花のまちづくり推進事業			事務事業コード	423-201-51
総合計画	基本目標	4	社会生活基盤が整い、安全で快適なまち	担当課	都市整備課
	政策名	2	安全安心で住みやすい生活環境基盤を整備する	担当者	今田敬一
	施策名	3	緑とうるおいある生活環境の整備	内線	525
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input type="radio"/> 内部事業			評価区分	<input checked="" type="radio"/> 評価事業 <input type="radio"/> 説明事業
法令根拠					
条例・要綱等					
予算・事務事業名	一般会計	8款4項3目	公園管理事業費	予算コード	01-080404-0300
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)				
	<input checked="" type="radio"/> 期間限定 始期 年度 ~ 終期 R2 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)				
	<input type="radio"/> 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度 ~ (期限の定めのない事業)				

2. 事務事業の概要

目的	花と緑による潤いのある美しいまちづくりを推進し、花緑の推進を通して市民協働や連携を進め、活気あるまちづくりを目指す。	事業内容	新庄市花と緑のまちづくり市民会議の運営を市民協働で行い、花と緑による潤いのある美しいまちづくりの推進。 具体的には、最上中央公園(せせらぎ花壇)及び最上公園(中央通路花壇)の植栽を通して緑化意識の普及、啓発活動の展開。		
対象	新庄市花と緑のまちづくり市民会議		実施形態	<input type="checkbox"/> 市直営	<input type="checkbox"/> 全部委託
目指す状態	平成14年度に開催された「第19回全国都市緑化フェア」(やまがた花咲かフェア)の成功に向けて取り組んだ、地域、団体、企業などの市民運動を継続し、花と緑の美しい新庄市を創設する。	<input type="checkbox"/> 補助・負担		<input checked="" type="checkbox"/> 市民協働	<input type="checkbox"/> 指定管理
			<input type="checkbox"/> 事務局	<input type="checkbox"/> その他 ()	

3. 実施状況

対象指標	指標名称	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込	
指標	新庄市花と緑の市民会議会員数	実績	88	87	86	77	64	23	100	
		達成率								
活動指標	最上中央公園(通称かむてん公園)せせらぎ花壇整備参加団体数	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画	
		実績	32	34	35	35	32	21	40	
		達成率	80.0%	85.0%	87.5%	87.5%	80.0%	52.5%		
成果指標	植栽株数(株)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標	
		実績	3,881	3,000	2,950	2,540	2,500	1,600	5,000	
		達成率	77.6%	60.0%	59.0%	50.8%	50.0%	32.0%		
補足説明	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)									
	かむてん公園まつり入場者数					せせらぎ花壇植栽参加者数				
	H24	6,000人	H27	3500人	H26	160人	H30	160人		
	H25	6,000人	H28	実施せず	H27	160人	R1	88人		
	H26	6,500人	H29	実施せず	H28	130人	R2	138人		
	ハンギングバスケット講習会参加者数									
	H25	41人	H28	実施せず	※ハンギングバスケットについては、かむてん公園の指定管理である新庄市体育協会にてH28以降も実施している。					
H26	30人	H29	実施せず							
H27	40人	H30	実施せず							
成果(どのような状態になったか)	最上中央公園「せせらぎ花壇」や最上公園「中央通路花壇」における市民参加の植栽活動をととして、緑化意識の高揚が図られた。									

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事業費・・・①	400	400	400	400	400	400	主な歳出の内訳	
内訳	国庫支出金						負担金	400
	県支出金							
	受益者負担							
	その他特財							
一般財源	400	400	400	400	400	400		

5. 第5次総合計画における取り扱い

今後の方向性	理由等
<input checked="" type="checkbox"/> 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
<input type="checkbox"/> 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業 統合後の事務事業:
<input type="checkbox"/> 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業 分割後の事務事業名:
<input type="checkbox"/> 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
<input type="checkbox"/> その他	

(PLAN) 計画

1. 基本事項

事務事業名	河川維持管理事業			事務事業コード	423-301-51
総合計画	基本目標	4	社会生活基盤が整い、安全で快適なまち	担当課	都市整備課
	政策名	2	安全安心で住みやすい生活環境基盤を整備する	担当者	松田 大樹
	施策名	3	緑とうるおいある生活環境の整備	内線	529
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input type="radio"/> 内部事業			評価区分	<input checked="" type="radio"/> 評価事業 <input type="radio"/> 説明事業
法令根拠					
条例・要綱等					
予算・事務事業名	一般会計	8款3項2目	河川維持費	予算コード	01-080302-0100
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)				
	<input checked="" type="radio"/> 期間限定 始期 年度 ~ 終期 R2 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)				
	<input type="radio"/> 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度 ~ (期限の定めのない事業)				

2. 事務事業の概要

目的	河川をきれいな川にして住みよい生活環境を図る。	事業内容	準用河川の維持管理・修繕工事の実施、河川清掃運動への市民参加やボランティア団体によるアダプト事業への参加。		
対象	準用河川及び「きれいな川ですみよいふるさと」運動の対象河川				
目指す状態	準用河川の維持管理、県管理河川も含めた水環境の改善。	実施形態	<input type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		

3. 実施状況

対象指標	指標名称	河川数	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
			実績	8	8	8	8	8	8	8
	説明(算式等)		達成率							
活動指標	指標名称	アダプト事業団体数(団体)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
			実績	20	18	18	17	17	16	18
	説明(算式等)		達成率	125.0%	100.0%	100.0%	94.4%	94.4%	88.9%	
成果指標	指標名称	河川清掃参加人数(人)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
			実績	5,477	3,943	4,874	4,583	3,146	0	5,000
	説明(算式等)		達成率	109.5%	78.8%	97.5%	91.7%	62.9%	0.0%	
補足説明	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)									
	<ul style="list-style-type: none"> ● 河川清掃実施河川…市内8河川(泉田川・大以良川・小以良川・指首野川・中の川・升形川・門ヶ沢川・新田川) ● 河川清掃実施面積…39ha ● 河川清掃を年1回実施。(※令和2年度は新型コロナウイルスの影響で中止となった。) ● ふるさとの川アダプト事業の内容 県・市町村・アダプト団体が協定を結び、河川区域内での清掃、美化、環境学習等を、町内会その他の市民団体や企業を中心としたアダプト団体が実施し、活動経費の一部を県が負担する。市はアダプト団体と県との連絡調整、アダプト団体が回収した一般廃棄物の処理、活動状況に関する市民へのPRを行う。									
成果(どのような状態になったか)	令和2年度はコロナの影響で河川清掃は実施できなかったが、河川愛護活動によって生活環境の維持が図られた。									

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)
事業費 … ①	1,118	883	894	974	663	0	主な歳出の内訳
内訳	国庫支出金						
	県支出金	561	450	495	494	483	0
	受益者負担						
	その他特財						
	一般財源	557	433	399	480	180	0

5. 第5次総合計画における取り扱い

今後の方向性	理由等
<input checked="" type="checkbox"/> 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
<input type="checkbox"/> 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業 統合後の事務事業:
<input type="checkbox"/> 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業 分割後の事務事業名:
<input type="checkbox"/> 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
<input type="checkbox"/> その他	

評価

1. 基本事項

事務事業名	河川災害復旧事業			事務事業コード	423-302-51
総合計画	基本目標	4	社会生活基盤が整い、安全で快適なまち	担当課	都市整備課
	政策名	2	安全安心で住みやすい生活環境基盤を整備する	担当者	阿部 和也
	施策名	3	緑とうるおいある生活環境の整備	内線	531
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input type="radio"/> 内部事業 <input type="radio"/> 評価区分 <input type="radio"/> 評価事業 <input checked="" type="radio"/> 説明事業				
法令根拠					
条例・要綱等					
予算・事務事業名	一般会計	11款2項1目	道路橋りょう災害復旧事業費	予算コード	01-110202-0100
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)				
	<input checked="" type="radio"/> 期間限定 始期 H30 年度 ~ 終期 R2 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)				
	<input type="radio"/> 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度 ~ (期限の定めのない事業)				

2. 事務事業の概要

目的	平成30年8月豪雨及び令和2年7月豪雨により被災した河川を復旧する。	事業内容	1. 災害復旧に必要な測量設計 2. 関係機関との協議 3. 災害査定等 4. 災害復旧工事		
対象	被災した準用河川及び普通河川				
目指す状態	被災した河川を被災前の状態に原形復旧する。	実施形態	<input type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		

3. 実施状況

対象指標	指標名称	査定決定復旧延長(m)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
			実績					364		32
	説明(算式等)		達成率							
活動指標	指標名称	年度割実施件数(件)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
			実績				7		1	
	説明(算式等)		達成率				100.0%		100.0%	
成果指標	指標名称	累積復旧済延長(m)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
			実績				0	364	396	
	説明(算式等)		達成率				0.0%	100.0%	100.0%	
補足説明	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)									
	<ul style="list-style-type: none"> ●5451号 準用河川新庄内川 L=14.0m H30繰越明許 ●6451号 準用河川芦沢川 L=66.3m H30繰越明許 ●6452号 準用河川芦沢川 L=9.5m H30繰越明許 ●6453号 普通河川中の川 L=46.9m H30繰越明許 ●7451号 普通河川芦沢川 L=20.0m H30繰越明許 ●7452号 普通河川芦沢川 L=60.1m H30繰越明許 ●7453号 普通河川南野川 L=146.7m H30繰越明許 ●2451号 準用河川芦沢川 L=32.0m R2 	7件	1件							
成果(どのような状態になったか)	被災した河川を被災前の状態に原形復旧し、河川の機能回復が図られた。									

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事業費・・・①				20,300	84,278	21,202	主な歳出の内訳	
内訳	国庫支出金				55,370	10,989	委託料	1,483
	県支出金						測量設計業務委託料	3,243
	受益者負担						工事請負費	16,476
	その他特財					26,000	5,800	
一般財源	0	0	0	20,300	2,908	4,413		

5. 第5次総合計画における取り扱い

今後の方向性	理由等
<input type="checkbox"/> 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
<input type="checkbox"/> 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業 統合後の事務事業:
<input type="checkbox"/> 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業 分割後の事務事業名:
<input checked="" type="checkbox"/> 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
<input type="checkbox"/> その他	

1. 基本事項

事務事業名	道路河川同盟会事業			事務事業コード	431-101-51
総合計画	基本目標	4	社会生活基盤が整い、安全で快適なまち	担当課	都市整備課
	政策名	3	利便性が高く機能的な都市基盤を整備する	担当者	松田祥吾
	施策名	1	機能的交通体系の確立	内線	527
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input type="radio"/> 内部事業			評価区分	<input checked="" type="radio"/> 評価事業 <input type="radio"/> 説明事業
法令根拠					
条例・要綱等					
予算・事務事業名	一般会計	8款2項1目	道路橋りょう総務事業費	予算コード	01-080201-0200
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)				
	<input checked="" type="radio"/> 期間限定 始期 年度 ~ 終期 32 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)				
	<input type="radio"/> 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度 ~ (期限の定めのない事業)				

2. 事務事業の概要

目的	未整備区間を解消し、地域間の交流や産業経済の発展、また、災害時の安全な交通の確保を維持する効率的な道路ネットワーク構築を促進する。	事業内容	道路・河川各同盟会による、事業促進に向けた要望を国、県を含めた関係機関に対し実施する。		
対象	高規格幹線道路、一般国道、主要地方道、一級河川最上川				
目指す状態	高規格道路(地域高規格道路)を始めとした、国・県実施の道路整備の促進及び直轄河川最上川の整備促進を図る。	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		

3. 実施状況

対象指標	指標名称	整備を要望する路線等の数(新庄酒田道路、国道47号、大石田畑線、最上川)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
			実績	4	4	4	4	4	4	4
活動指標	指標名称	要望会、事業促進に向けた大会の開催数(回)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
			実績	14	14	14	14	13	13	16
成果指標	指標名称	新庄酒田道路の供用延長(km)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
			実績	8.3	8.3	15.1	17.3	17.3	17.3	26.7
補足説明	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)									
	新庄酒田道路の供用延長について 目標値については、開通済区間と事業中区間の合計距離数 実績値については、開通済区間の距離数 要望内容 新庄酒田地域高規格道路の整備を一層推進すること。 主要地方道大石田畑線の災害に強い安全・安心な道路交通網の整備を強力に推進すること。 最上川中流について未整備部における築堤、護岸等の整備を行うこと。									
成果(どのような状態になったか)	高速道路をはじめ、国県実施の道路整備や直轄河川最上川の整備について予算の確保がなされ、着実な事業推進がなされている。									

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事業費・・・①	881	863	852	1,082	924	668	主な歳出の内訳	
内訳	国庫支出金						負担金	668
	県支出金							
	受益者負担							
	その他特財							
一般財源	881	863	852	1,082	924	668		

5. 第5次総合計画における取り扱い

今後の方向性	理由等
<input checked="" type="checkbox"/> 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
<input type="checkbox"/> 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業 統合後の事務事業:
<input type="checkbox"/> 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業 分割後の事務事業名:
<input type="checkbox"/> 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
<input type="checkbox"/> その他	

1. 基本事項

事務事業名	公共土木事業負担金			事務事業コード	431-102-51
総合計画	基本目標	4	社会生活基盤が整い、安全で快適なまち	担当課	都市整備課
	政策名	3	利便性が高く機能的な都市基盤を整備する	担当者	松田祥吾
	施策名	1	機能的交通体系の確立	内線	527
事業区分	<input type="radio"/> 独自事業 <input checked="" type="radio"/> 法定事業 <input type="radio"/> 内部事業			評価区分	<input type="radio"/> 評価事業 <input checked="" type="radio"/> 説明事業
法令根拠	道路法第52条 地方財政法第27条				
条例・要綱等					
予算・事務事業名	一般会計	8款2項3目	その他単独道路整備事業費	予算コード	01-080203-0500
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)				
	<input type="radio"/> 期間限定 始期 年度 ~ 終期 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)				
	<input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度 ~ (期限の定めのない事業)				

2. 事務事業の概要

目的	交通基盤の整備を促進し、地域間交流のまちづくりと災害時の安全な交通ネットワークを構築する。	事業内容	道路事業については、道路法第52条第1項の規定、都市計画街路事業については、地方財政法第27条第1項の規定に対する負担金の支出。		
対象	新庄市管内の県発注事業の道路改良事業、側溝整備事業、急傾斜崩壊対策事業、都市計画街路事業(に対する負担金の支出)。				
目指す状態	高速交通網基盤の確立に向けた、アクセス道路の新設及び既存県道の改良及び地域の主要道路の整備や災害対策事業の施工に対する県事業に対する負担金を支払うことで各事業の進捗を図る。	実施形態	<input type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		

3. 実施状況

対象指標	指標名称	-	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込	
			実績								
活動指標 <td>指標名称 <td>市負担金額(千円)</td> <td>年度 <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>R1</td> <td>R2</td> <td>R2計画</td> </td></td>	指標名称 <td>市負担金額(千円)</td> <td>年度 <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>R1</td> <td>R2</td> <td>R2計画</td> </td>	市負担金額(千円)	年度 <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>R1</td> <td>R2</td> <td>R2計画</td>	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画	
実績			6,197	5,964	12,071	16,951	21,313	11,488		-	
成果指標 <td>指標名称 <td>-</td> <td>年度 <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>R1</td> <td>R2</td> <td>R2目標</td> </td></td>	指標名称 <td>-</td> <td>年度 <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>R1</td> <td>R2</td> <td>R2目標</td> </td>	-	年度 <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>R1</td> <td>R2</td> <td>R2目標</td>	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標	
実績										-	
補足説明	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)										
	路線名	場所	工事名	負担割合							
	北町飛田線	新町	道路改良	3.9%							
	北町飛田線	新町	用地補償	5.0%							
	新庄戸沢線	金沢・松本	揚水機械建設	5.0%							
	泉田新庄線	大手町	揚水機械設備修繕	5.0%							
	泉田新庄線	荒小屋	セツドレン修繕	5.0%							
	458号	五日町	散水施設撤去	5.0%							
	新庄停車場線	沖の町	揚水機械設備修繕	5.0%							
	萩野泉田停車場線	泉田	揚水機械設備修繕	5.0%							
	泉田新庄線	若葉町	放熱管修繕設計	5.0%							
土内五日町線	一本柳	側溝整備・台帳整備	10.0%								
成果(どのような状態になったか)	県事業により、交通基盤の整備が促進した。										

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事業費・・・①	10,124	12,258	15,384	21,827	14,829	19,467	主な歳出の内訳	
内訳	国庫支出金						負担金	19,467
	県支出金							
	受益者負担							
	その他特財							
	一般財源	10,124	12,258	15,384	21,827	14,829	19,467	

5. 第5次総合計画における取り扱い

今後の方向性	理由等
<input checked="" type="checkbox"/> 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
<input type="checkbox"/> 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業 統合後の事務事業:
<input type="checkbox"/> 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業 分割後の事務事業名:
<input type="checkbox"/> 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
<input type="checkbox"/> その他	

1. 基本事項

事務事業名	新庄市都市計画見直し検討事業			事務事業コード	432-101-51
総合計画	基本目標	4	社会生活基盤が整い、安全で快適なまち	担当課	都市整備課
	政策名	3	利便性が高く機能的な都市基盤を整備する	担当者	渡邊 翔哉
	施策名	2	魅力ある市街地の形成	内線	526
事業区分	<input type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input checked="" type="radio"/> 内部事業			評価区分	<input type="radio"/> 評価事業 <input checked="" type="radio"/> 説明事業
法令根拠					
条例・要綱等					
予算・事務事業名	一般会計	8款4項1目	職員給与費	予算コード	01-080401-0201
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 事業年度 平成 年度 (1年限りの事業)				
	<input checked="" type="radio"/> 期間限定 始期 2 年度 ~ 終期 3 年度 (独自事業は基本的に令和2年まで)				
	<input type="radio"/> 単年度繰り返し(継続) 開始年度 平成 年度 ~ (期限の定めのない事業)				

2. 事務事業の概要

目的	都市計画法に基づく事業実施の調整や適正な都市施設を提供する。	事業内容	新庄市の現状や上位計画、関連計画と都市計画の条件整理を行い、都市の将来像やそれに伴う都市計画を検討し、その方策を導き出す。その他、都市計画施設の見直し等に伴う都市計画法上の手続きを行う。		
対象	新庄市都市計画区域の全域				
目指す状態	新庄市の将来像を検討しながら、定住に向けた「まちづくり」の方策を策定する。	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		

3. 実施状況

対象指標	指標名称	行政区域内人口	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2見込
			実績	36,894	36,833	36,463	36,028	35,465	35,039	37,000
	説明(算式等)	まちづくり総合計画による	達成率							
活動指標	指標名称	都市計画審議会の開催数(回)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2計画
			実績						0	-
	説明(算式等)		達成率							
成果指標	指標名称	都市計画の決定・変更回数(回)	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2目標
			実績						0	-
	説明(算式等)		達成率							
補足説明	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)									
	[参考]									
	・都市計画区域面積	4,938ha (うち用途 697ha)								
	・都市計画区域人口	29,414人 (うち用途 17,521人)								
	・H27DID(人口集中地区)	498ha, 18,853人								
	・新庄市都市マスタープラン	計画期間R元~22年度(R2年2月策定)								
	※R2年度より都市計画道路の未着手路線について、見直しを実施している。									
成果(どのような状態になったか)	長期未着手路線の抽出を行い、現況交通量の再現を行った。									

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	事業費の算出根拠(R2)	
事業費・・・①						6,798	主な歳出の内訳	
内訳	国庫支出金					1,300	委託料	6,798
	県支出金							
	受益者負担							
	その他特財							
一般財源	0	0	0	0	0	5,498		

5. 第5次総合計画における取り扱い

今後の方向性	理由等
<input checked="" type="checkbox"/> 現行	第5次総合計画に掲載されている事務事業
<input type="checkbox"/> 統合	複数の事務事業を統合し、第5次総合計画に掲載となった事務事業 統合後の事務事業:
<input type="checkbox"/> 分割	当該事務事業を目的などに応じて分割し、第5次総合計画に掲載されている事務事業 分割後の事務事業名:
<input type="checkbox"/> 終了	令和2年度をもって終了となった事務事業
<input type="checkbox"/> その他	

